# 「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」

~ これまでの取組状況(概要)~

平成 29 年 9 月

秋 田 県

# 戦略1 産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略

# 主な取組と成果

# 企業の経営基盤の強化と地域産業の振興

#### 〇製造品出荷額等が増加

(公財)あきた企業活性化センター、産業技術センター等による高度で専門的な経営相談、技術指導、新商品開発、販路開拓等への支援により、製造品出荷額等が増加。

(製造品出荷額等 H24:11.236億円 → H26:12.149億円)

#### ○全国に先駆けて事業承継を支援

全国に先駆けて事業承継案件の掘り起こしや経営者に対する問題意識の醸成、事業承継計画の策定支援 等に積極的に取り組んだ結果、平成26年度から28年度の事業承継完了累計件数は約300件に。

### 秋田の成長を牽引する企業の育成と成長分野への新たな事業展開

# 〇自動車関連産業の新たな展開

県内自動車関連産業における一次サプライヤーが新たに立地。QCDの向上や加工技術の強化を目的とした研修会の開催やマッチング支援により、県内企業の取引拡大及び自動車関連産業への参入を促進。

#### ○航空機関連産業の拡大等

航空機関連産業の振興のため、品質保証に関する国際認証の取得支援及び販路開拓の取組を行った結果、 平成27・28年度において県内企業が国際認証を取得するなど企業の受注能力・競争力が強化。一次サプライ ヤーの企業誘致にも成功。

(国際認証Nadcapを1社(メッキ後の研磨加工に係る分野では全国初)、JISQ9100を3社)

#### 「新エネルギー立県秋田」の創造と環境・リサイクル産業の拠点化

#### 〇風力発電設備導入量が大幅に拡大

県有地における発電事業者の公募や、風況調査・メンテナンス技術者養成に対する助成等の取組により、風力発電設備導入量は拡大が続くとともに、県内事業者のメンテナンス業務への参入も拡大。大規模洋上風力発電計画の動きも見られるほか、東北地方のメンテナンスの拠点となる風力発電システム関連企業が立地。

(平成28年度 単年度風力発電設備導入量 74,153kWで、3年連続全国1位)

#### 海外取引の拡大と産業拠点の形成

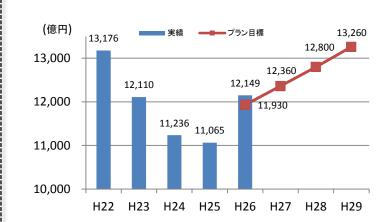
#### 〇秋田港国際コンテナ取扱量が過去最高値を記録

ポートセールス活動や港湾施設整備等の取組により、平成28年の秋田港の国際コンテナ取扱量が実入り及び全体(空コンテナ取扱量含む)で過去最高となった。(実入り:50,802TEU 全体:79,461TEU)

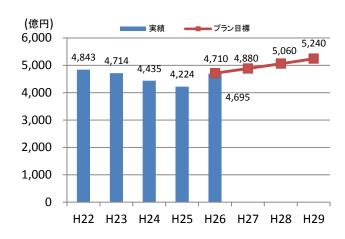
# 主な代表指標の達成状況

# 〇製造品出荷額等(従業員4人以上の事業所)

(<u>H26目標11,930億円 実績12,149億円 達成率101.8%</u>)

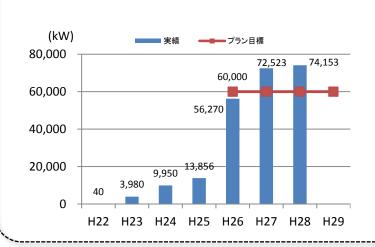


# ○製造業の付加価値額(従業員4人以上の事業所) (<u>H26目標4,710億円 実績4,695億円 達成率99.7%</u>)

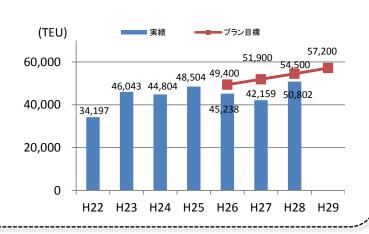


# 〇風力発電設備導入量(単年度)

(H28 目標60,000kW 実績74,153kW 達成率123.6%)



## ○秋田港国際コンテナ取扱量(実入り) (H28 目標54,500TEU 実績50,802TEU 達成率93.2%)



# 主な課題と今後の推進方針

### 企業の経営基盤の強化と地域産業の振興

#### ○グローバル市場で勝ち抜くための県内企業の競争力強化

国内需要の縮小や大企業の海外展開等、県内中小企業を巡る事業環境が厳しさを増していることから、県内企業の競争力の更なる強化に向け、課題解決力の向上、付加価値・生産性の向上、地域資源を活用した新たな取組を支援するための相談機能・研究開発コーディネート機能を充実。

#### 〇県内中小企業の後継者確保に向けた支援の充実

後継者確保に関する企業の個別事情を踏まえ、円滑な事業承継を一層促進するため、各支援機関との情報共有や連携を図りながら、個々の企業の実情に沿ったきめ細かな支援を推進。

#### 秋田の成長を牽引する企業の育成と成長分野への新たな事業展開

#### 〇中核企業の新たな挑戦に対する支援の充実

地域経済の牽引役を目指す対象支援企業の戦略策定から事業化までを一貫して支援。特にコネクターハブ機能の強化・創出等を伴う取組へ重点的に支援。

#### 〇自動車関連産業の製造品出荷額拡大に向けた支援

自動車関連企業の工場進出や増設が進んでいることを踏まえ、引き続きQCD向上や人材育成、試作品開発や複数企業連携による製品化等を支援。

#### ○航空機関連産業の生産体制の構築

県内への波及効果の拡大を図るため、切削加工等の単工程受注にとどまっている機体部品及びエンジン部品等製造の一貫工程化に向けた設備投資や国際認証取得、人材育成等を支援。

## 〇県内情報関連事業者の競争力強化

県内情報関連事業者の競争力強化を図るため、人材育成や販路拡大等に対する支援を行うほか、大規模市場で売り込むための自社商品開発やプライバシーマーク認証取得に対する支援を実施。

# 海外取引の拡大と産業拠点の形成

# 〇新たな支援制度による産業集積の促進

市町村と連携した新たな支援制度の創設などにより、多彩な頭脳と技術力、意欲のある若者や女性の活躍の場を創出し、県内定着を図るとともに、成長産業の集積を促進。

#### 秋田の産業を支える人材の育成

#### 〇県内就職の促進

高校生や大学生等、Aターン希望者の県内就職を促進するため、県内企業とのマッチングの機会の確保や県外大学との連携の強化を図るとともに、秋田の暮らしや企業に関する情報発信を強化。このほか、奨学金返還助成制度の活用を促進。

# 国内外に打って出る攻めの農林水産戦略

# 主な取組と成果

# "オール秋田"で取り組むブランド農業の拡大

### 〇2年連続でえだまめ出荷量日本一を達成

"オール秋田"体制での生産・販売対策に集中的に取り組んだ結果、東京都中央卸売市場への出荷量(7 ~10月)において、2年連続日本一(H27.28)を達成。

## ○県内の園芸振興をリードする園芸メガ団地の整備

県内10地区で園芸メガ団地等が整備され、本格的に営農がスタート。能代市轟地区では2年連続で目標販 売額1億円を達成。団地には19名の新規就農者が参画。

#### 〇県産牛の新たなブランド「秋田牛」がデビュー

平成26年10月に「秋田牛」がデビューし、平成27年度に首都圏での情報発信拠点となる秋田牛専門店が 東京銀座にオープンしたほか、タイ向け輸出も開始。

#### 秋田米を中心とした水田フル活用の推進

#### ○新品種を加えた多彩な品種ラインナップの構築

平成27年度デビューの「秋のきらめき」や「つぶぞろい」に加え、「極上あきたこまち」等の差別化商品づくり のほか、コシヒカリを超える極良食味米の開発を推進。

# 〇産地づくりと一体となった基盤整備を着実に推進

生産コストの縮減や複合型生産構造への転換に不可欠なほ場整備を着実に推進したほか、戦略作物の品 質・収量向上を図るため、地下かんがいシステムの導入を推進。

(ほ場整備面積(累計)H24:85,531ha → H28:87,675ha )

#### 地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成

# 〇農地中間管理機構の活用により農地集積が72%まで進展

農地中間管理機構による農地集積・集約化に取り組んだ結果、担い手への農地集積率が72%まで向上。 (中間管理機構による農地貸付面積 H28:3,120ha)

#### 全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進

### ○原木の低コスト生産と木材・木製品の安定供給体制の構築

原木の低コスト生産体制の構築や木材加工施設の整備、木製品の販路開拓を推進した結果、素材生産 量や製品出荷量が増加。

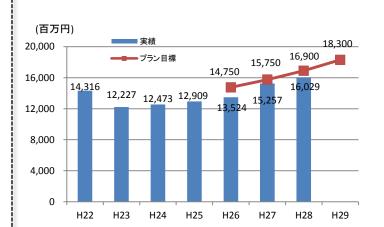
(素材生産量H24:983千m³ → H28:1,289千m³、スギ製品出荷量H24:500千m³ → H28:591千m³)

#### 〇秋田林業大学校を核とした人材育成の推進

平成27年4月に秋田林業大学校を開講し、林業の各分野に精通した専門家によるサポートチームの協力 のもと、専門性と実践力を高める研修を実施するなど、林業の担い手を育成。(第1期生18名全員が県内に就職)

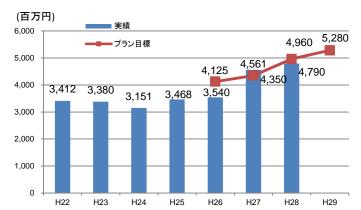
# 主な代表指標の達成状況

#### 〇主な園芸作物の販売額



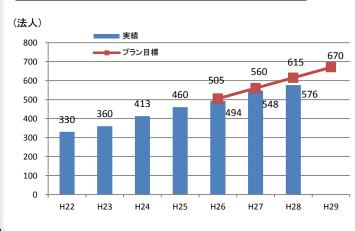
# ○黒毛和牛の出荷額

(H28目標16.900百万円 実績16.029百万円 達成率94.8%) (H28目標4,960百万円 実績4,790百万円 達成率96.6%)



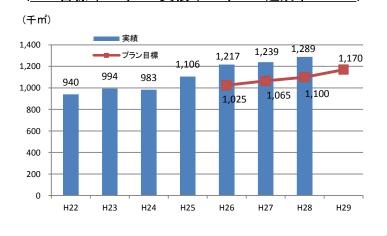
# 〇農業法人数(認定農業者)

(H28 目標615法人 実績576法人 達成率93.7%)



# 〇素材生産量

(H28 目標1,100千㎡ 実績1,289千㎡ 達成率117.2%)



# 主な課題と今後の推進方針

# "オール秋田"で取り組むブランド農業の拡大

#### 〇大規模園芸団地・大規模畜産団地の全県展開

TPP協定の発効や米生産数量目標の配分廃止による産地間競争の激化を見据え、農業者等の体質強化 を図るため、メガ団地やネットワーク団地等の大規模園芸団地や肉用牛・採卵鶏等の大規模畜産団地を全県 に展開。

#### 〇地域を活かす中山間地対策

生産条件の厳しい中山間地域においても一定の所得が確保できるよう、園芸品目の本作化に向けた水田 畑地化や地域特産物の高付加価値化を推進。

# 秋田米を中心とした水田フル活用の推進

#### 〇平成30年以降の生産数量目標の配分廃止を見据えた米づくりの推進

極上米や寿司用米、多収米など多様なニーズに対応したラインナップの充実を図るとともに、直播栽培等 の生産技術や農業法人連携強化等による大規模・低コスト稲作経営を推進。

### 付加価値と雇用を生み出す6次産業化の推進

#### 〇6次産業化に取り組む経営体の事業規模拡大

県産農産物の付加価値向上と雇用創出を進めるため、6次産業化に取り組む事業体へのサポート体制を 強化するとともに、大規模な6次産業化に取り組むJAの育成、県内外の異業種との連携強化を推進。

# 〇農産物の販売力強化に向けた流通販売対策の充実

マーケットイン発想の取組と産地の資源を生かしたプロダクトアウトを促進するほか、企業との連携により、首 都圏はもとより関西や海外などエリアを広げた販路開拓に取り組むとともに、企業のニーズに対応した新たな生 産流通体制を整備。

#### 地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成

#### ○地域農業を担う経営体の育成

競争力の高い担い手の確保・育成による本県農業の持続的な発展のため、農地中間管理機構を活用した農 地集積や複合化・多角化に向けたソフト・ハード両面からの支援を強化するとともに、研修制度の充実等による 新規就農者の育成等を推進。

#### 全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進

#### 〇「ウッドファーストあきた」の促進と木材・木製品の需要拡大

県産材の更なる需要喚起等による林業木材産業の成長産業化を図るため、木材利用ポイント制の実施やオ リンピック・パラリンピック関連施設等の県産材利用、CLT等新たな木質部材の開発・普及等を促進。

## 水産物のブランド確立と新たな水産ビジネスの展開

#### 〇本県漁業の特徴を生かした水産物のブランド化

消費者の魚離れによる魚価の低迷やニーズの多様化に対応するため、地魚加工品の開発とともに、少量な がらも多様な魚種が獲れる本県の漁業の特徴を活かした水産物の差別化・ブランド化を推進。

# 戦略3 未来の交流を創り、支える観光・交通戦略

# 主な取組と成果

# ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進

〇インバウンド対策強化により外国人宿泊客数が増加

韓国、台湾、タイを中心とする「海外誘客プロモーション促進事業」により、インバウンド対策を強化した結果、外国人宿泊客数が増加。(外国人宿泊客 H24:27,580人 → H28:66,950人)

# 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大

## ○県産品の輸出が順調に増加

国際食品見本市における県産品PRや、台湾、シンガポール、パリにおける商談会、県内酒蔵との連携による試食試飲会等の開催により、日本酒が前年度比で21.6%増えるなど県産品の輸出が順調に増加。

(農産物・加工品の輸出金額 H24:476百万円 → H28:634百万円)

# ○市場ニーズを先取りした秋田オリジナルな商品の開発

県外のアドバイザーや総合食品研究センターの技術を活用し、売れる商品づくりを支援した結果、意欲ある食品事業者が多くの新商品を開発。

(「AKITA雪国酵母」や「あめこうじ」を使用した日本酒や甘酒、菓子、水産加工品など)

#### 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出

## ○国民文化祭の開催による秋田の文化の全国への発信

「第29回国民文化祭・あきた2014」において、全市町村を会場に県主催の11事業や、市町村主催事業、独自事業を含めて延べ232事業が実施され、秋田の文化を全国に発信。

## 「スポーツ立県あきた」の推進

# 〇スポーツ大会を通じた交流人口の拡大と合宿誘致

スポーツ大会を通じた交流人口の拡大と合宿誘致に取り組んだ結果、3年連続で開催したFISワールドカップモーグル大会の観客動員数が堅調に推移しているほか、2020年東京オリンピック等に向けたホストタウンに県と美郷町、横手市、秋田市、大館市、仙北市、鹿角市、大潟村が選定。

#### 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

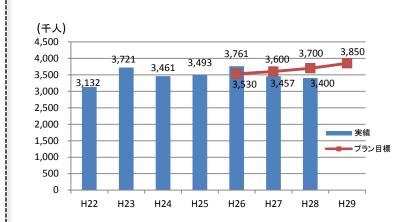
#### 〇県内高速道路の供用率が90%に向上

県事業として「鷹巣西道路」を整備するとともに、県内高速道路の整備促進を官民一体で国に働きかけた結果、東北中央道「真室川雄勝道路」の新規事業化や日沿道「鷹巣IC~二井田真中IC」間の供用開始など、全線開通に大きく前進。高速道路の供用率は90%に向上。

## 主な代表指標の達成状況

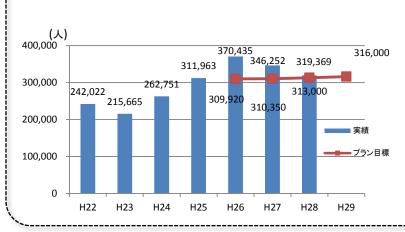
# 〇延べ宿泊客数

(H28目標3,700千人 実績3,400千人 達成率91.9%)



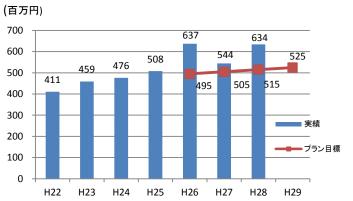
# 〇主要文化施設への入場者数

(H28目標313,000人 実績319,369人 達成率102.0%)

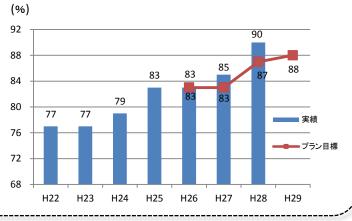


# 〇農産物・加工食品の輸出金額

(H28目標515百万円 実績634百万円 達成率123.1%)



#### 〇県内高速道路の供用率 (H28 目標87% 実績90% 達成率103.4%)



# 主な課題と今後の推進方針

#### ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進

#### ○国内外に向けたより訴求力の高い誘客プロモーションの展開

増加傾向が続いていた延べ宿泊客数が平成27年から減少していることから、重点市場等への集中的プロモーションや「秋田犬」をキラーコンテンツとする誘客プロモーション等、国内外に向けたより訴求力の高い取組を推進。

#### 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大

#### ○小規模な事業者が多い食品事業者の育成・強化

県内食品産業の振興を図っていくために、首都圏の百貨店や民間事業者と連携した魅力ある商品開発の促進 や食品事業者間のネットワークの強化、生産性向上に対する支援を充実。

#### 〇海外での日本食・日本酒における他県との差別化

海外において日本食・日本酒の人気が高まるとともに競争が激化し、他県との差別化が求められているため、 民間事業者と連携しながら秋田の強みを生かした魅力ある商品開発を促進するとともに、日本酒における「AKIT A雪国酵母」の積極的展開による輸出促進など、国内外における販路開拓を強化。

#### 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出

#### ○地域文化の継承・発展に向けた人材の育成・確保

少子高齢化等の影響により地域文化の後継者不足が生じており、継承・発展に向けた人材の育成・確保が課題となっていることから、多くの文化活動に参加しやすい環境づくりや地域の文化を守り育てていく取組を強化。

#### ○文化資源を観光に結び付けていくための発信力の強化

文化資源を観光に結び付けていくための発信力の強化等が課題となっているため、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い実施される文化プログラムを見据え、秋田ならではの資源を活用し、本県の伝統文化を国内外に発信する取組等を推進。

# 「スポーツ立県あきた」の推進

#### ○2020プロジェクトの推進と国際大会の誘致

スポーツによる地域活性化を図るため、2020年東京オリンピック等の合宿誘致に係る県内受入態勢の強化に向けて、ホストタウン登録申請を希望する市町村のサポートや国外ナショナルチームの合宿誘致に向けたプロモーションを実施。

#### 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

### ○高速道路ネットワークの早期完成に向けた取組の推進

新規事業化となる東北中央道「真室川雄勝道路」の早期整備や事業中区間の早期完成に向けた取組を 今後とも推進。

#### 交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保

#### ○奥羽新幹線、羽越新幹線の整備に向けた取組の推進

産業や人材を地方に呼び込み、地方創生を実現するために、奥羽新幹線、羽越新幹線の整備計画への格上げに向け、取組の母体となる組織を中心に、整備に向けた要望活動等を積極的に展開。

# 〇生活バス路線など地域公共交通の確保

持続可能な地域交通の確保のため、広域での路線再編に向けた取組や公共交通利用に対する住民の意識醸成など、地域公共交通の利用促進に向けた取組を支援し需要を喚起。

# 戦略4 元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略

# 主な取組と成果

### 元気で長生きできる健康づくりの推進

#### 〇脳血管疾患死亡率の低下

減塩をテーマとしたラジオCMや講習会の実施、地域の健康づくりを行う団体の活動への助成等、減塩に関する啓発活動を行った結果、脳血管疾患による人口10万人当たり年齢調整死亡率は低下。

(H24:43.4 → H28:37.9(概数))

#### いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化

#### ○地域の中核的な病院等における医療機能の強化と高度医療の充実

平成26年度に地域の中核的な医療機関である大曲厚生医療センターと湖東厚生病院を整備したほか、平成27年度には脳・循環器疾患の包括的な診療体制の整備に向け県立脳血管研究センター新病棟増築に着手。

### 〇医師確保の推進

県と大学、病院が一体となった研修医確保の取組や地域枠の医学生に対する修学資金の貸与等により、平成28年度に県内で初期臨床研修を開始した医師は過去最高の84人、平成29年度は過去2番目の76人。

#### 高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり

#### ○認知症対策の推進

認知症の早期診断・早期対応のための体制整備として認知症サポート医やかかりつけ医及び介護指導者の養成を行ったほか、平成28年度末現在、県内6か所の認知症疾患医療センターを設置。

#### ○全ての障害保健福祉圏域に障害者就業・生活支援センターの設置

障害者が身近な地域において就業及びこれに伴う生活上の支援を受けられるよう、県内全ての障害保健福祉 圏域への障害者就業・生活支援センターの設置を進め、平成28年4月までに同センターの設置が完了。

# 民・学・官一体となった総合的な自殺予防対策の推進

#### 〇自殺による死亡率が減少

自殺予防に関するキャンペーンや人材の育成、市町村や民間団体の取組への支援、自殺未遂者対策の強化等により、自殺による人口10万人当たり死亡率は減少傾向。(H24:27.6 → H28:23.8(概数))

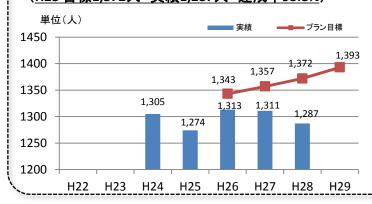
## 主な代表指標の達成状況

#### 〇脳血管疾患による人口10万人当たり 年齢調整死亡率

# (H28 目標39.3 実績37.9(概数) 達成率103.7%)

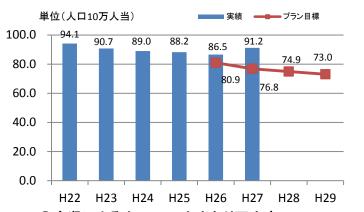


# **(H28 目標1,372人 実績1,287人 達成率93.8%)**



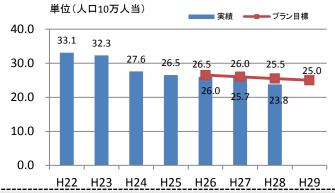
# 〇がんによる人口10万人当たり 75歳未満年齢調整死亡率

(H27 目標76.8 実績91.2 達成率84.2%)



# 〇自殺による人口10万人当たり死亡率

# (H28 目標25.5 実績23.8(概数) 達成率107.1%)



# 主な課題と今後の推進方針

#### 元気で長生きできる健康づくりの推進

# 〇生活習慣病の予防に向けたより良い生活習慣の定着

食塩摂取量「成人1日8g未満」という県の目標を達成していないほか、特定健診等の受診率が低調なことから、より良い生活習慣の定着による県民の総合的な健康づくりを関係者や地域の多様な人材と連携しながら推進。また、健診等の分析による地域の健康状態の「見える化」によって地域の実情に応じた対策を推進するとともに、医療保険関係者との連携により、受診率向上の取組を強化。

#### 〇総合的ながん対策の充実

がんの大きな発生要因であるたばこについて、「受動喫煙防止対策ガイドライン」に基づく施策を推進するほか、がんの罹患率の上昇する年齢層にターゲットを絞ったがん検診受診施策を推進。また、がん拠点病院等の空白二次医療圏の解消を図るため、北秋田市民病院の体制整備を推進。

# いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化

#### 〇医療体制の充実強化

平成28年度策定の地域医療構想及び平成29年度に策定予定の次期医療計画に基づき、「病床機能の分化・連携の推進」、「在宅医療等の充実」、「医療従事者の確保・養成」等の医療提供体制を充実強化。

#### 高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり

#### 〇地域包括ケアシステムの構築の促進

高齢者等を地域で支える地域包括ケアシステムの構築に向け、各地域における医療・介護・福祉の連携強化がより一層進むよう、市町村及び関係団体の取組を支援。

#### 〇介護・福祉人材の確保・育成

関係機関との連携を促進するとともに、国の施策の活用を図りながら、多様な人材の参入促進や資質の向上、労働環境の整備により、介護・福祉人材の確保・育成を推進。

#### 〇認知症対策の充実強化

増加が見込まれる認知症の早期発見・早期対応の核となる「認知症疾患医療センター」について、空白二次 医療圏への早期設置。

#### 民・学・官一体となった総合的な自殺予防対策の推進

#### 〇自殺予防対策の充実強化

県内自殺率は7年連続で減少しているものの減少幅が鈍化しつつあることに加え、依然として全国平均とは 乖離があることから、各種専門相談機関の連携強化を図るとともに、身近で寄り添った支援を行うことができる メンタルヘルスサポーターや「心はればれゲートキーパー」の養成を推進。

# 戦略5 未来を担う教育・人づくり戦略

# 主な取組と成果

#### 確かな学力の定着と独創性や表現力の育成

## 〇小・中学校における学力は全国トップレベルを維持

学力向上に向けた取組の充実や少人数学習の推進等により「全国学力・学習状況調査」において、平成19年度の開始以来、全国トップレベルの結果を維持。

#### ○きめ細かな指導に向けた少人数学習の推進

30人程度の学級編制を拡充し、平成28年度からは小・中学校全学年で少人数学級を実施したほか、複数の教師が協力して授業を行う「ティーム・ティーチング」などにより少人数学習を推進。

(小・中学校での少人数学級 H25:2/3の学年で実施 → H28:全学年で実施)

# ○多様な取組による高校生の確かな学力の育成

生徒の知的好奇心や学習意欲を喚起する授業の実施、中学校・高等学校の学習指導に係る研究協議の実施など、多様な取組により、確かな学力を育成。

(国公立大学進学希望達成率 H24:49.1% → H28:54.0%)

(医学部医学科進学者は平成23年度進学者から7年連続で50名以上)

#### 良好で魅力ある学びの場づくり

#### ○県立学校の再編等に伴う学びの場づくりの推進

秋田南高校を母体とする秋田地区中高一貫教育校や大曲支援学校せんぼく校の施設を整備したほか、統合高校である能代松陽高校・角館高校・大館桂桜高校を開校。また、老朽化した秋田中央高校の整備が完了したほか、秋田工業高校・大曲農業高校等の校舎改築を推進。

#### 生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり

#### ○読書活動の推進に向けた環境整備

県立図書館の「打って出る図書館」の取組による市町村立図書館等への情報提供や助言により、学びを行動に結び付ける課題解決支援コーナーを設置する図書館が大幅に増加。

 $(H24:27.1\% \rightarrow H28:71.8\%)$ 

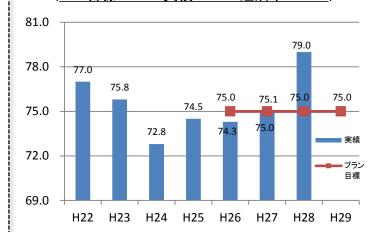
#### グローバル社会で活躍できる人材の育成

#### ○国際的に活躍できるグローバルリーダーを育成する国際教育の推進

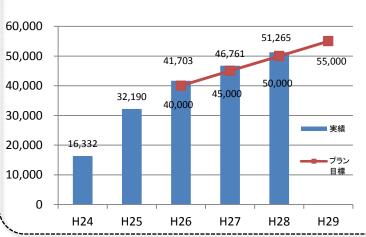
秋田南高校が平成27年度にスーパーグローバルハイスクール(SGH)として指定され、国際的に活躍できるグローバルリーダーを高校段階から育成。

# 主な代表指標の達成状況

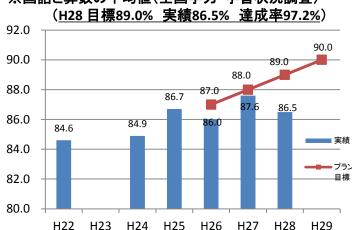
# ○県学習状況調査における通過割合 (H28 目標75.0% 実績79.0% 達成率105.3%)



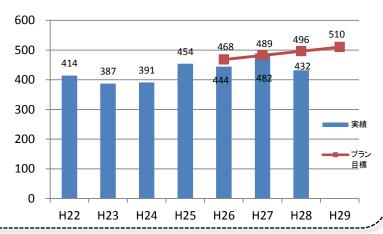
# 〇地域で活動する行動人(こうどうびと)の人数 (H28 目標50,000人 実績51,265人 達成率102.5%)



## 〇授業の内容がよくわかると思う児童生徒の割合(小6) ※国語と算数の平均値(全国学力・学習状況調査)



# 〇県内高等教育機関への外国人留学生数 (H28 目標496人 実績432人 達成率87.1%)



# 主な課題と今後の推進方針

# 自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成

# 〇地域等と連携したキャリア教育の充実

商品開発等の地域の活性化に貢献する活動など、子どもたちが主体的に地域の課題等を解決するモデルを構築し、「地域に根ざしたキャリア教育」を充実。

# 確かな学力の定着と独創性や表現力の育成

#### 〇高校生の確かな学力の向上

平成28年度から開始した県独自の「高等学校学力・学習状況調査」の結果を分析することにより、高校生の学力等を把握し、学力の向上や学習指導を改善・充実。

#### 〇英語コミュニケーション能力の育成

小学校高学年の英語教科化に向け、小学校外国語説明会の開催や国際教養大学と連携した教員研修の実施など、小学校における外国語教育を推進。

#### 良好で魅力ある学びの場づくり

## 〇県立学校の整備・改築等の着実な推進

「あきた公共施設等総合管理計画」、「第七次秋田県高等学校総合整備計画」等に基づき、統合高校や老朽化が著しい学校の整備・改築や施設管理を推進。

## 生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり

#### 〇文化財の保存と活用の推進

縄文遺跡群の世界文化遺産登録や来訪神行事の無形文化遺産登録に向けた取組を強化するほか、地域の 文化遺産を地域振興・観光振興に活用するため、日本遺産の認定に向けた取組も推進。

## 高等教育の充実と地域貢献の促進

#### 〇大学等による地域課題の解決

少子高齢化の進行等により、地域が抱える課題は多様化・深刻化していることから、地(知)の拠点整備事業 (COC+)に取り組む秋田大学・秋田県立大学・秋田高専や国際教養大学の教育資源を活用し、県内就職率の向上など地域課題の解決に向けた取組を推進。

## グローバル社会で活躍できる人材の育成

### 〇高校生等が主体的かつ協働的に学べる国際教育の充実

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校を中心としたタイ王国の高校等との訪問交流により、主体的・ 協働的な学びの場を充実。

# 戦略6 人口減少社会における地域力創造戦略

# 主な取組と成果

## 秋田への定着、移住・定住の拡大

## ○新規高卒者の県内就職率の向上

高校1年生を対象とした地元企業魅力発見事業の実施や就職面接会による地元企業とのマッチング機会の提供に取り組んだ結果、平成25年度に落ち込んだ新規高卒者の県内就職率は6割台半ばで推移。

(H25:63.3% → H28:66.0%(暫定値))

## OAターン希望登録者数の増加

Aターン希望者に対するきめ細かな求人情報の提供、Aターン就職面接会開催によるマッチング機会の提供等に取り組んだ結果、Aターン希望登録者数が増加。(H25:1,985人 → H28:2,705人)

# 〇移住者の大幅な増加

多様なメディアを活用した移住情報の発信や、移住相談窓口の充実強化、官民協働の受入体制の整備等により、移住者が大幅に増加。(H25:9世帯33人 → H28:137世帯293人)

#### 次の親世代に対する支援の充実強化

# ○「あきた結婚支援センター」における成婚報告者数は順調に増加

あきた結婚支援センターにおいてマッチング事業の強化、県内で行われる出会いイベントの開催支援や情報提供等に取り組んだ結果、成婚報告者数は順調に増加。

(累積 H24:210人 → H28:991人)

## 子どもを産み・育てる環境の充実強化

# 〇全国トップレベルの子育て支援策の更なる充実

子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもの保育料・医療費助成や住宅リフォーム支援の拡充を図ったほか、多子世帯向け奨学金制度の創設など、全国トップレベルの子育て支援策を更に充実。

#### 県と市町村の協働の推進

# ○県と市町村が一体となって事務処理を行う「機能合体」の取組等の推進

県と市町村が一体となって業務等を行う「機能合体」など協働の取組が着実に推進。

(県・市町村による連携の取組:平成28年度 実績10件)

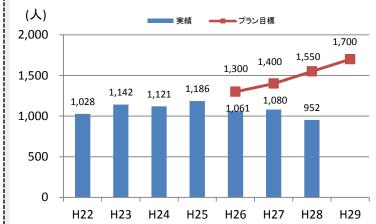
#### ○全市町村で「未来づくり協働プログラム」を策定

全市町村が県との協働により平成27年度までに成案を策定し、観光振興、産業振興、安全・安心な地域づくりなどの多様な分野における取組を推進。

# 主な代表指標の達成状況

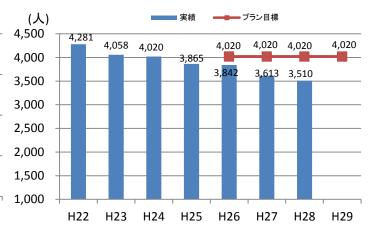
## OAターン就職者数

(H28 目標1,550人 実績952人 達成率61.4%)



# 〇婚姻数

(H28 目標4,020件 実績3,510件 達成率87.3%)

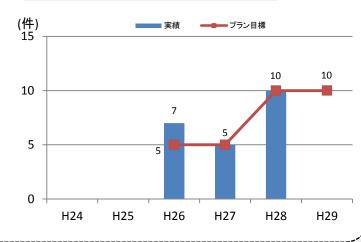


#### 〇合計特殊出生率

(H28目標1.43 実績1.39 達成率97.2%)



#### 〇自治体同士の連携が実現した取組数 (H28 目標10件 実績10件 達成率100.0%)



# 主な課題と今後の推進方針

#### 秋田への定着、移住・定住の拡大

#### 〇大学生と高校生の県内就職率の向上

県内大学生等と高校生の県内就職率の更なる向上を図り、若者の県内定着を更に進めるため、大学生等に対しては合同就職説明会及び就活情報サイトの内容充実や、県外大学との連携の強化を図り、高校生に対してはキャリア教育を更に充実。このほか、奨学金返還助成制度の活用を促進。

#### OAターン就職の促進

Aターン就職の促進を図るため、マッチング機会の確保や、秋田の暮らしや企業に関する情報発信を強化。

# 〇県内への移住・定住の拡大に向けた取組

引き続き移住者の増加を図るため、効果的な移住情報の発信、空き家を活用した住環境整備、移住者の定住支援体制の充実と多様な働く場の確保に向けた取組を推進。

#### 子どもを産み・育てる環境の充実強化

## 〇出生数に占める第3子以降の割合増への取組

本県の人口減少の要因の一つとされている出生数における第3子の割合を増加させるため、福祉医療費・保育料助成制度の充実や多子世帯向け奨学金制度の創設など、子育て支援策を積極的に広報し、制度の利用を促進するとともに、子育てに優しい環境づくりを推進。

# 地域の人材や資源を生かした地域力の向上、人口減少を踏まえた地域コミュニティの活性化

### ○地域支え合い体制の構築・強化

高齢化の急速な進行等により、地域コミュニティの機能低下が深刻化しているため、「秋田型地域支援システム」の全県域への波及を図り、高齢者等が安心して暮らせる支援体制を構築。

# 〇元気ムラ活動の更なる推進

県や市町村、民間が連携し、活動事例や支援事例を共有するとともに、更なる活動を推進。

# 「協働」の多様な担い手の確保と活動の促進

#### ○県内NPOの人材確保・財政基盤確保と認知度向上

県内NPOは依然として人材確保・財政基盤・認知度に課題を抱えているため、NPO支援センターとの情報共有を一層密にしながら、同センターを通じて人材育成、NPO間のネットワーク構築支援の取組等を促進。

#### 県と市町村の協働の推進

## 〇市町村との機能合体等の更なる推進

協働で取り組む業務の掘り起こし等により、県と市町村の更なる機能合体を推進。

# 第2期ふるさと秋田元気創造プランの代表指標の達成状況

(注) <u>※は平成26年度目標、実績、達成率</u> <u>※※は平成27年度目標、実績、達成率</u>

	372373790017日		10 1/1	V) (±1%  /\/)	<u>※※は</u> サ	· 放2/年度	<u>目標、実績、達成率</u>
戦略	施 策	指標名	単位	H 2 8 目標	H28実績	達成率	H 2 9 目標
戦略1 産ネルー 戦略	施策1-1 企業の経営基盤の強化と地場産業の振興	① 製造品出荷額等(従業者4人以上の事業 所)	億円	<b>※</b> 11, 930	<b>※</b> 12, 149	<b>※</b> 101. 8%	13,260
		② 製造業の付加価値額(従業者4人以上の事業所)	億円	<b>※4</b> , 710	<b>※</b> 4, 695	×99. 7%	5,240
		① 輸送用機械器具製造業の製造品出荷額等	億円	<b>※</b> 775	<b>%</b> 619		1,000
	施策1-2 秋田の成長を牽引する企業の育成と成長分野への新たな事業 展開	② 医療機器関連製造業の製造品出荷額等	億円	<b>※540</b>		<b>※</b> 97. 0%	600
	施策1-3「新エネルギー立県秋田」の創造と環境・リサイクル産業の拠点			60, 000	74, 153		60, 000
			kW	(累積380,000)	(累積355, 111)	(93. 5%)	(累積440,000)
		② 環境・リサイクル関連対象企業の製造品出 荷額等	億円	183	199	108. 7%	199
	施策1-4 海外取引の拡大と産業拠点の形成	① 秋田港国際コンテナ取扱量(実入り)	TEU	54, 500	50, 802	93. 2%	57,200
		② 企業の誘致認定件数及び誘致済企業等の	tal.	·	(速報値)		
	* #	施設・設備の拡充件数	件	23	21	91. 3%	24
	施策1-5 秋田の産業を支える人材の育成	① 県内大学生等の県内就職率	%	57. 0	45. 9	80. 5%	60.0
戦略2 国内外		達成率100%以上: 2、80%以上:				0.4 00/	10.000
	施策2-1 "オール秋田"で取り組むブランド農業の拡大	① 主な園芸作物の販売額(年間) 	百万円	16, 900 4, 960	16, 029		18,300
		② 黒モ和牛の血何額	百万円	4, 900	4, 790		5,280
	施策2-2 秋田米を中心とした水田フル活用の推進	① 秋田県産米の需要シェア(年間)	%	<b>**</b> 5. 35	<b>** * * 6</b> . 14	※※ 114. 8%	5.55
に打って	施策2-3 付加価値と雇用を生み出す6次産業化の推進	① 6次産業化に取り組む事業体の農業生産関	百万円	<b>※</b> 11, 000	×12 574	<b>※</b> 114. 3%	12,410
出る攻 めの農 林水産 戦略	ル東と一3 刊加価値C権用を工が山すOの産業化の推進	連事業の販売額(年間)	БИП				12,410
	施策2-4 地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成	① 農業法人数(認定農業者)	法人	615	576		670
	施策2-5 全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進	① 素材生産量(年間)	Ŧm³	1, 100	1, 289		1,170
	施策2-6 水産物のブランド確立と新たな水産ビジネスの展開	① 海面漁協組合員1人当たりの漁業生産額	千円	3, 100	2, 880	92. 9%	3,140
	達成率100%以上:1、80%以上:4、未判明:2						
戦未交創え光戦略来流り、観 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	施策3-1 ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の	① 延べ宿泊客数	千人	3, 700	3, 400	91. 9%	3,850
	推進	② 全国規模の大型コンベンションの開催件数 (県外宿泊客数おおむね500人以上)	件	14	10	71. 4%	16
	  施策3-2 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大	① 食料品・飲料等の製造品出荷額等	億円	<b>※</b> 1, 158	<b>※</b> 1, 170	<b>※</b> 101. 0%	1,233
		② 農産物·加工食品等の輸出金額	百万円	515	634	123. 1%	525
	施策3-3 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出	① 主要文化施設の入場者数	人	313, 000	319, 369	102. 0%	316,000
		②「あきた文化芸術フェスティバル」参加団体数	団体	22	42	190. 9%	24
	施策3-4「スポーツ立県秋田」の推進	① 成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	60. 0	49. 5	82. 5%	65
		② 国体における天皇杯得点	点	950. 0	817. 5	86. 1%	1,000
	施策3-5 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進	① 県内高速道路の供用率	%	87	90	103. 4%	88
	施策3-6 交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保	① 秋田県と県外間の旅客輸送人員	千人	<b>※</b> 5, 323	<b>※</b> 6, 995	<b>※</b> 131. 4%	5,622
	達成率100%以上:4、80%以上:3、80%未満:1、未判明:2						
戦略4 健康·医療·福祉 戦略		① 脳血管疾患による人口10万人当たり年齢調 整死亡率	人口10万対	39. 3	37.9 (概数)	103. 7%	38.3
	施策4-1 元気で長生きできる健康づくりの推進	② がんによる人口10万人当たり75歳未満年				**	
		齢調整死亡率	人口10万対	<b>**</b> 76.8	<b>**</b> 91.2	84. 2%	73.0
	施策4-2 元気で長生きできる健康づくりの推進	<ul><li>① 病院の勤務医師数(秋田大学医学部附属病院の勤務医、臨床研修医を除く。)</li></ul>	人	1, 372	1, 287	93. 8%	1,393
	施策4-3 高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり	① 健康寿命(「日常生活に制限のない期間の 平均」)		H29目標のみ	未判明		平均寿命の伸びを上 回る健康寿命の延伸
	施策4-4 民学官一体となった総合的な自殺予防対策の推進	① 自殺による人口10万人当たり死亡率	人口10万対	25. 5	23.8	107. 1%	25.0
		 	1 +1	kii 08 . O	(概数)		
		達成率100%以上: 2、80%以上:	八木	1191:2	65. 2		
戦略5 未来を 担う人 が戦略	施策5-1 自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成	<ul><li>① 高校生の県内就職率(公私立、全日制・定時制)</li></ul>	%	72. 0	(速報値)	90. 6%	74.0
	施策5-2 確かな学力の定着と独創性や表現力の育成	① 県学習状況調査における通過割合(正答率が設定正答率以上の問題数の割合)	%	75. 0	79. 0	105. 3%	75.0
		① 学校のきまり(規則)を守っている児童生徒 (小6・中3)の割合 ※小6と中3の平均値	%	96. 5	96. 2	99. 7%	97.0
	施策5-3 豊かな心と健やかな体の育成	② 新体力テストにおける小・中・高の偏差値の 平均	全国平均を50 としたときの偏 差値	52. 4	51.3	97. 9%	52.7
	佐笠に/ 白イスーテ━セートーセースーサッァースルース/!!	① 授業の内容がよく分かると思う児童生徒の 割合(小6)	%	89. 0	86. 5	97. 2%	90.0
	施策5-4 良好で魅力ある学びの場づくり	② 授業の内容がよく分かると思う児童生徒の 割合(中3)	%	82. 0	79. 1	96. 5%	83.0
	施策5-5 生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり	① 地域で活動する行動人(こうどうびと)の人数 <b>累計</b>	人	50, 000	51, 265	102. 5%	55,000
	施策5-6 高等教育の充実と地域貢献の促進	① 県内高等教育機関(7大学・4短大)の志願 倍率	倍	4. 80	3. 52	73. 3%	4.85
	施策5-7 グローバル社会で活躍できる人材の育成	① 県内高等教育機関への外国人留学生数	人	496	432	87. 1%	510
	他来5一/ グローバル社会で治難できる人材の自成	② 県内高等教育機関から海外への留学生数	人	428	399	93. 2%	468
		達成率100%以上:2、80%以上:	フ(うち	速報1)、80%未	満:1		
戦略6 人社会には	施策6-1 秋田への定着、移住・定住の拡大	① Aターン就職者数	人	1, 550	952	61.4%	1,700
	施策6-2 官民一体となった少子化対策の推進	① 脱少子化モデル企業数	団体	30	30	100.0%	30
	施策6-3 次の親世代に対する支援の充実	① 婚姻数	件	4, 020	3, 510	87.3%	4,020
	ルルス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	② あきた結婚支援センターへの成婚報告者数 累計	人	900	991	110.1%	1,100
	体 年 6 ー 1 - スピュ た た ユ . 杏 ア 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	① 出生数	人	6, 100	5, 666	92.9%	6,100
	施策6-4 子どもを産み・育てる環境の充実強化	② 合計特殊出生率		1. 43	1. 39	97.2%	1.45
地域力 創造戦	施策6-5 地域の人材や資源を生かした地域力の向上	① 社会活動・地域活動に参加した人の割合	%	56. 0	44. 1	78.8%	60.0
略	施策6ー6 人口減少を踏まえた地域コミュニティの再構築	① 「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト」の新規公開地区数 <b>累計</b>	地区	91	80	87.9%	100
	施策6-7「協働」の多様な担い手の確保と活動の促進	① 県とNPO、公益法人、企業、大学等との協働件数	件	720	1, 788	248.3%	750
	施策6-8 県と市町村の協働の推進	① 自治体同士の連携が実現した取組数	件	10	10	100.0%	10
			4、80%	·未満:2			